

Rotary
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長スローガン「ロータリーを知ってもらおう」

方針「ロータリアンとして尊敬される場面を想像しよう」
「ロータリアンとしての誇りをもって行動しよう」イマジン
ロータリー名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄グランドホテル会長：菅垣 建
副会長：長澤正志
幹事：宮下一成
クラブ会報：長谷川徹2022-23 年度 R.I. 会長
ジェニファー E. ジョーンズ

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-433-8160 FAX.052-433-8161 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1427回例会
(洋食)

新会員卓話／宮の杜RC来訪例会

バブル崩壊後に経験した産業再生機構の記憶。

2022年8月24日(水)
(令和4年) 晴 No.6

- 司会 田辺伸生会場運営副委員長
□ ロータリーソング 清水順二ソングリーダー委員
「四つのテスト」(CD)
□ ビジター紹介 早川敏江親睦活動・家族委員
名古屋宮の杜RC 会長 高木俊郎さん
幹事 浅野慎之さん

- 出席報告 森畑 明出席・ニコボックス委員長
会員数81名(免除者10名)
義務者出席63名(内Zoom:1名) 免除者出席8名(内Zoom:2名)
総数71名 出席率89.87%



会長あいさつ

菅垣 建 会長

宮の杜RCの高木会長、浅野幹事、ようこそお越し下さいました。次回の合同例会では宜しくお願いします。

今日は、ロータリーにおいての「奉仕の理想」とは何かについて私なりの解釈をお話しします。

「奉仕の理想」というと、どのような奉仕が理想なのかと思ってしまうのですが、これは誤訳です。「奉仕の理念」が正しい日本語訳です。どのような心持ちで奉仕をするか、ということです。

1905年、会員相互の利益を目的としてロータリーは生まれました。ところが、1906年にドナルド・カーターという人が、会員相互の利益しか考えず社会に貢献しない団体には入りたくないと言って入会を拒否しました。その時ロータリーは考え、We Serve(無償のボランティア)を始めました。

しかしそれにより、職業倫理を高揚し自己研鑽に励むべきという理念派と、社会的弱者に対する人道的奉仕を实践すべきという実践派との間で激しい対立が起きることとなりました。

そんな中、1911年、「超我の奉仕」(Service Above Self)の理念が生まれます。他人のこと

を思いやり、他人のために尽くそうという理念です。

また、1921年には、シェルドンが「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を提唱します。

そして1923年、ロータリーの中では有名な「決議23-34」が採択されます。ここで理念派と実践派の対立が決着しました。利己的な欲求と他人のために奉仕したいという感情は、どちらかを優先すればどちらかが成り立たない関係にあるのではなく、「超我の奉仕」の理念で奉仕をすれば、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」のであって、両者は矛盾しないんだということです。

利己的な欲求と他人への奉仕、これを調和させたのがロータリーだということです。

□ 幹事報告 宮下一成幹事

- (1)今後の例会開催方法について／当面、8月初旬まで適用してきた基準を踏襲します。※ ロータリーソング斉唱なし、ビジター受付なし、着席はスクール形式。ただし、本日の宮の杜RCご来訪、9月1日のガバナー公式訪問は例外。
(2)地区大会の出欠未回答の方は至急ご返答下さい。
(3)ガバナー公式訪問(9月1日(木))の出欠未回答の方は至急ご返答下さい。
(4)『MY ROTARY』の当クラブ登録者割合は59.2%です。未登録の方は登録をお願いします。
(5)ゴルフ部会コンペを9月11日(日)に開催します。

9月は基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間です

< 例会開催予定 >

- ◇第1428回9月1日(木) 例会変更
籠橋美久ガバナー公式訪問日
(ホスト:名古屋宮の杜RC 名古屋名駅2クラブ合同)
場所:名古屋観光ホテル 着席:12:10
8月31日(水) 9/1ガバナー公式訪問に変更
- ◇第1429回9月7日(水) 通常例会
誕生日・結婚記念日祝福
「ロータリーの友」ガバナー月信紹介

□ごあいさつ



名古屋宮の杜RC 高木俊郎会長
本日は、ガバナーがお越しになる9月1日の合同例会の打ち合わせに参りました。

RIは今、門戸を広く開こうとDEI(多様性、公平性、インクルージョン(包容力))を提唱していますが、それと同じ頃にできたのが

私たち名古屋宮の杜RCです。ですから、若くて活きの良い人しかおりません。諸先輩の皆様にはオイオイと思われるところもあると思いますが、ロータリーの友情で受け入れて頂ければと思います。

通常私どもは若宮の杜迎賓館で例会を開催していますが、9月1日は名古屋観光ホテルでガバナーをご一緒にお迎えします。宜しくお願いします。

□30周年記念誌発行のご説明 笹谷俊道直前会長

名古屋名駅RCは、山本年度の昨年4月17日、創立30周年を迎えました。岩崎実行委員長のもと記念例会は開催されましたが、コロナ感染拡大のため、懇親会と記念誌発行は断念せざるを得ませんでした。そして昨年度、私の会長年度に何とか記念誌だけは発行したいと思いましたが、やはりコロナの影響で準備・進行は遅々として進まず、中止したらどうかという議論もされました。しかし、次の40周年を迎えるに当たって、30周年記念誌を発行すべきだという思いを私と前年度・加藤定伸副会長は強く持ち、本年度第1回理事会にてこの旨を述べ、理事会の承認を得ました。メンバーについては笹谷に一任となりました。すでにある程度原稿を頂いておりますが、更に皆さんに原稿等々をお願いすると思いますので、ご協力をお願いします。

新会員卓話



「産業再生機構の記憶」

岩切道郎さん

名古屋鉄道の岩切です。私は昭和38年名古屋で生まれ、昭和61年に名古屋鉄道に入社しました。祖父が九州の宮崎交通というバス会社の創業者だったため、平成7年に名鉄をやめて父が4代目社長をしていた宮崎交通に転職しました。

バブル崩壊後の地方のバス事業は厳しく、どこも色々な手で再生を図っていましたが、宮崎交通は最終的に産業再生機構の支援を頂くことになりました。

当時私は代表取締役副社長をしていました。経営者はさようならというのが原則ですので、私は宮崎交通を離れ、さあどうするかという時に、ありがたいことに名鉄からもう一度帰って来いというお話を頂き、平成19年からまた名鉄に勤務しております。

産業再生機構は日本で初めて公が作った事業再生ファンドです。有用な経営資源を有しながら過大な債務を負っている事業者に対し、様々な措置を行って事業の再生をしていきます。事業の再生であって企業の再生ではないのがミソです。言葉は悪いで

すが、会社はどうなってもいい、ただ事業が必要なものであれば再生を進めていく、というのが産業再生機構の趣旨です。約4年間の機構の活動期間で支援をした会社は41社です。ご記憶にあるところだと、カネボウやダイエーがそうです。

支援のプロセスは、①機構に対する事前相談、②事業者・メインバンク等による支援申込、③産業再生委員会による支援決定、④非メインの金融機関に対して機構への債権買取申込または再生計画に対する同意の要請、⑤再生委員会による債権の買取決定、⑥再生計画の実施、などとなります。

②と③は同日に行われます。支援申込をすれば即支援決定です。つまり、事前相談の後、時間と労力をかけて徹底的に審査し、ここはいけると内定をもらってから正式に支援を申し込むという流れです。

宮崎交通の場合、①の事前相談が平成16年7月半ば。②の支援申込は翌年1月18日ですので、半年かけて審査が行われたということです。支援が決まったら意外とスムーズに流れていきます。

裏話となりますが、支援決定までは一切外に漏らすことはまかりならぬということで、事前相談のため東京に出張する名目作りも大変でした。社内や家族にも話せませんので、父は宮崎をキャンプ地としている巨人の応援、私は宮崎で開催される女子プロゴルフの件で樋口会長が呼んでいるから、などの理由を付け、東京の産業再生機構まで行きました。

また、最終的な債権額を確定するために返済を止めなければならず、ちょうど宮崎を直撃した台風被害を理由にして、金融機関に返済を止めさせて頂くということもありました。

色々大変なことが多かったのですが、皆様方にはこういうことがないようにお祈りしております。

ニコボックス 森畑 明出席・ニコボックス委員長

- 本日は宜しくお願い致します。9月1日はガバナー訪問合同例会、宜しくお願い致します。
(名古屋宮の杜RC 高木俊郎さん、浅野慎之さん)
- 宮の杜RC 高木俊郎会長、浅野慎之幹事、ようこそ名駅へ。
(菅垣 建さん)
- ①名古屋宮の杜RCの会長高木俊郎さんをはじめ2名様ご来訪、ようこそお越し下さいました。②新会員卓話、岩切道郎さん、楽しみにしています。20分ありますので、たっぷりとお聞かせ下さい。
(笹谷俊道さん)
- 延期となっていましたNHK「クローズアップ現代」放送日が決まりました。8月30日(木)19時30分からです。スタジオ出演しています。テーマは「夫婦間腎移植」の問題です。お時間がありましたらご覧下さい。
(両角國男さん)
- 宮の杜RCとのコラボを歓迎して。
(長澤正志さん)
- 本日は宮の杜RC高木会長、浅野幹事、ご来訪ありがとうございます。折を見て、親睦ゴルフ会でも企画したいと思っています。また、新会員の岩切さん、卓話どうぞ宜しくお願い申し上げます。
(宮下一成さん)
- ①宮の杜の高木会長、浅野幹事のご来訪を歓迎して。②岩切さんの新会員卓話、楽しみにしています。(神野重行さん)
- 卓話でお世話になります。
(岩切道郎さん)
- 地元仙台商英高校、初優勝おめでとうございます。ついに白河の関所を超えました。すごいぜ！愛知の方(愛工大名電)、すみません。
(伊藤清志さん)
- 健康に感謝して。
(川田武司さん)
- その他、本人誕生日の佐藤 修さん、配偶者誕生日の鈴木 歩さんからご芳志を頂きました。